

最難関中コース

算数 標準

問題

7. 整数 ⑥-B

中受ゼミ G

1

整数 N を 2 以上の整数 a で余りを出さずに何回割れるかを考えます。 N を a で余りを出さずに最大 m 回割ることができたとき、 $[N, a] = m$ で表すことにします。 例えば、 $[14, 2]$, $[108, 3]$, $[27, 4]$ の値は次のように求めることができます。

$[14, 2] = 1 \cdots 14 \div 2 = 7, 7 \div 2 = 3$ 余り 1
となるので、 14 は 2 で 1 回余りを出さずに割ることができます。

$[108, 3] = 3 \cdots 108 \div 3 = 36, 36 \div 3 = 12, 12 \div 3 = 4, 4 \div 3 = 1$ 余り 1
となるので、 108 は 3 で 3 回余りを出さずに割ることができます。

$[27, 4] = 0 \cdots 27 \div 4 = 6$ 余り 3
となるので、 27 は 4 で余りを出さずに割ることができません。

このとき、 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の値を求めなさい。

① $[250, 5]$ ② $[1 \times 2 \times 3 \times 4 \times 5 \times 6 \times 7 \times 8 \times 9 \times 10, 6]$

(2) $[1800, a] = 2$ となるような整数 a をすべて求めなさい。

(3) $[n, 2] = [n, 3] = 4$ となるような 4 けたの整数 n をすべて求めなさい。

→ 784

2

- (1) $a > b > c$ である, 3 けたの 3 つの整数 a と b と c があります. a と b と c の最大公約数は 35, a と b の最大公約数は 245, a と b の最小公倍数は 1470, b と c の最小公倍数は 1470 です. c はいくつですか.
- (2) 末尾が 0 でない「ある整数」の異なる約数は全部で 16 個あり, そのうちの 4 個のみが奇数です. 4 個の奇数の約数のうち 2 個は 1 行の素数（約数が 1 か自身のみの 2 以上の整数）であるとき, ある整数は です.

→ 760

3

- (1) 4けたの整数 $2\square\square 5$ で 13 の倍数となるものは 個あります。
- (2) 4けたの整数で 13 の倍数となるもののうち最も小さいものは です。
- また、6けたの整数 $2\square 01\square 5$ で 13 の倍数となるものは 個あります。

→ 759

4

スイッチのついたランプが 300 個あり、それぞれに 1 から 300 の番号がついています。スイッチを押すたびにランプの色が青から赤、赤から青へと交互に変わります。

すべてのランプの色を青にしたあと、次の操作を行います。

・2 の倍数の番号がついているランプのスイッチを押す。

・3 の倍数の番号がついているランプのスイッチを押す。

・4 の倍数の番号がついているランプのスイッチを押す。

⋮

・300 の倍数の番号がついているランプのスイッチを押す。

以上 299 回の操作を行いました。次の問い合わせに答えなさい。

(1) 20 番のランプの色は何色ですか。

(2) 1 番から 10 番のランプの中で青色であるものは何個ありますか。

(3) 1 番から 300 番のランプの中で青色であるものは何個ありますか。

→ 766

5

同じ整数を2回かけてできる数を平方数といいます。次の $r(\square)$ は①、②の規則にしたがうこととします。

① \square が平方数のとき

$$r(1)=r(1\times 1)=1, r(9)=r(3\times 3)=3, r(100)=r(10\times 10)=10$$

のように計算します。

② \square が平方数でないときは計算できません。

例えば、 $r(3)$ は計算できません。

このとき、次の各問いに答えなさい。

(1) $r(576)$ を計算しなさい。

(2) $r(2376 \div A)$ が①のように計算ができるように A を定めます。このとき A に入る整数をすべて求めなさい。

(3) $r(60 \times B) \times C = 120$ となるように整数 B, C を定めます。このとき B, C に入る整数の組をすべて求めなさい。

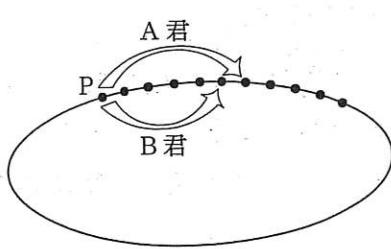
→ 833

6

右の図のように、一周 100m のトラック上に、P 地点から 1m おきに 1 個ずつ合計 100 個の石が並べてあります。この石を拾いながら、A 君と B 君がトラックを回り続けます。A 君は P 地点から出発し、歩き始めてから 6m おきに立ち止まり、石があればそれを拾います。

また、B 君は A 君の後を追って、P 地点から出発し、歩き始めてから 5m おきに立ち止まり、石があれば拾います。ただし、2人が立ち止まった所の石が、すでに拾われてなくなっているときは、何もせず先へ進みます。

このとき、最後まで 2 人に拾われず、トラック上に残る石の個数は何個ですか。



→ 858

7

右の図1のようなアからケの9個のマスがあります。

このアからケのマスの中に、約数が全部で9個ある整数の約数を小さい順に入れます。たとえば、36の場合は図2のようになります。このとき、次の□にあてはまる数を答えなさい。

(1) アとケとオに書かれている数字の和が241となる整数は

□です。

(2) ウとケとキに書かれている数字の積が38416となる整数は

□です。

→ 819

<図1>

ア	イ	ウ
ク	ケ	エ
キ	カ	オ

<図2>

ア 1	イ 2	ウ 3
ク 18	ケ 36	エ 4
キ 12	カ 9	オ 6